

MY HOSPITAL

まい ほすびたる



2021 エンゼルロード 若葉萌える

松井紀代美 画



子どもたちの健康と心の成長に



新潟厚生連
糸魚川総合病院

健 診 セ ン タ ー す こ や か
訪 問 看 護 ス テ ー シ ョ ン い と い が わ
糸魚川総合病院地域包括支援センター
糸魚川総合病院居宅介護支援事業所
<http://www.itoigawa-hp.jp/>

病院長就任のご挨拶



糸魚川総合病院
新病院長

やま ぎし ふみ のり
山 岸 文 範



糸魚川総合病院は昭和13年に開業し、すでに83年の歴史があります。当時の糸魚川の医療は悲惨であり「各地の農村においては一回の診察、一剤の薬をも求め得ずして、人命を無くする人々も多かった」と記録されています。人々は「疾病に対する治療は人生の最も重大なる一要件にして、貧富高下都鄙の別なく享受せられなければならぬ」、すなわち差別なく全ての市民に医療を届けるというミッションをもって医師数2名、全職員14名の小さな病院を立ち上げました。そこは現在、500名近い職員が働く施設となり、この地の医療を支え続けています。

しかし今、医療は新たな変革期に入りました。少子高齢化という津波が、経験したことの無い労働人口減少と医療財政の逼迫という悪夢を引き起こしています。

この変革期を乗り切るために救急医療の維持を前提とし、次の4つのビジョンを提示します。

- ◎働き方改革に沿う形でムリ・ムダ・ムラを見つける。スタッフが豊かな人生を送ることのできる職場環境こそ人も集まり、最善の医療が提供できます。
- ◎確実な標準治療の実行。一部に先進医療を加えることにより市外からも患者様に来ていただける医療水準を持つ。
- ◎慢性期医療・介護への積極的なコミットメント。
- ◎スタッフのキャリア形成に資する教育・研修環境の充実。

ビジョンは地域社会の状況や国の政策などの影響を受け変化するものと思います。むしろ変え続けることが求められるでしょう。しかし83年前に示された差別なく全ての市民に医療を届けるというミッションだけは何があっても変えることはできません。

病院長引き継ぎにあたり私はスタッフとともに最善と信ずる医療提供の努力を続けると誓います。

副院長就任のご挨拶

おさ だ りゅう すけ
整形外科 長田 龍介



2020年4月に当院整形外科に赴任しました。それまでは富山大学整形外科で手を専門として経験を積んでまいりました。同じく昨年4月に赴任した浦田医師は足を専門にしています。2人とも専門性を軸にしながら整形外科全般の診療を行っています。外来の待ち時間が長い現状に頭を悩ませており、月水金は富山大学から非常勤医師の応援をいただいています。診療を円滑にするとともに、膝関節、脊椎の手術も行っています。

この1年は世界中がコロナ感染症によるダメージを受けました。当科に関しては、入院患者さんにご家族の面会禁止によりストレスやご心配が増えてきていますが、コロナ予防について皆さまからご理解、ご協力をいただき診療上の混乱は抑えられていると感じています。今後ともよろしくお願い申し上げます。

2021年度 新入職員





ケア・サポート

CS セットのご案内

当院では、令和3年2月15日より、CSセットを導入しております。

このセットは、入院の際に必要な、衣類・タオル類・日用品・紙おむつを専門業者より日額定額制でレンタルできる入院セットです。ご活用下さい。

こんなメリットがあります！

- ◎入院準備や補充の手間が軽減
- ◎衣類・タオル類はすべてお洗濯付き
- ◎高性能な紙おむつを使用

CSセット案内受付は、**院内売店の前**にあります。
専属のスタッフが常駐し、入院の際にご案内をしています。
(10時～15時)



CSプランとは？

衣類、タオル類の**お洗濯付きのレンタルサービス**です。

必要に応じてサービス品(日用消耗品)もご利用いただけます。

ご家族の皆様のお洗濯の手間もなく、いつでも清潔なものを安心してご利用いただけます。

- ・衣 類：病衣／介護ねまき／肌着(半袖)
- ・タオル類：バスタオル／フェイスタオル
- ・サービス品：コップ／ティッシュ／口腔用品 等



※写真は全てイメージであり、実際の商品とは細部が異なる場合がございます

紙おむつプランとは？

紙おむつの日額定額サービスです。

お持ち込みの必要なく、看護師が患者様の容態に応じて商品を選定させていただきます。

医療用の製品を使用しますので、安心してご利用いただけます。

また、おむつの買い足しや退院時に余ってしまうこともありません。

職員が伝える 医療情報

免疫を上げて厳しい時期を乗り切ろう！！

管理栄養士 新津 百子

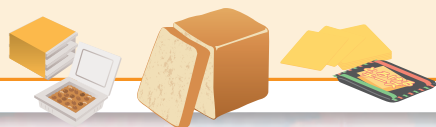


コロナ禍で自身の体調管理が重要視されていますが、感染症の予防には免疫力のアップが必須です。食事や睡眠が重要なのはご存じの通りですが、最近のトレンドは腸内細菌です。スーパーでも様々な乳酸菌入り食品が見られるようになりました。昔からヨーグルトや納豆、キムチ、味噌などの発酵食品は腸内細菌の善玉菌を増やす手助けをするといわれています。但し、毎日続けないとともとお腹にいる菌に押し出されてしまい効果が発揮されません。継続して摂取することが重要です。インフルエンザの予防、尿酸を上げない効果など、まだまだ腸内細菌の研究は始まったばかりで今後に期待が持たれます。

個人の性格まで変えると言われる腸内細菌。善玉菌を増やして免疫力を上げていきましょう。

免疫アップ!! 納豆トースト

- ① 納豆 1 パックをタレとともによく混ぜて、食パンに載せる。
- ② とろけるチーズを載せてトースターで焼き目がつくまで焼く。
- ③ 出来上がり



おすすめリフレッシュ

私のリフレッシュ法

検査科 瀧澤 悠太



私のリフレッシュ法は、キャンプに行くことです。昨年、友人と一緒にいった際に、キャンプの魅力に引き込まれてしまい、今では道具を揃えて1人で行くまでになりました。キャンプに行くと忙しい日々を忘れて、家ではできないような非日常が楽しめます。テントとタープを建て、大自然の中で飲むビールは最高です。焚き火で豪快に焼き肉をするのも醍醐味のひとつです。テレビもなく、風の音や、木の葉が揺れる音が自然のBGMとなりリラックスできます。

最近では雪の中、雪上でキャンプをしてきました。焚き火で暖を取り、テントの中で鍋を食べ、夜は星空を堪能できました。朝方はマイナス5度まで冷え込みましたが、寒さを忘れて冬キャンプを楽しめました。

これからも、キャンプでたくさんリフレッシュして仕事を頑張りたいです。

